



せたがや 介護ネットニュース

世田谷区介護サービスネットワーク総会を開催しました

平成27年5月20日（水）に成城ホール集会室C・Dにて世田谷区介護サービスネットワーク総会を開催しました。参加者は40名、委任状提出会員159でした。

辻本きく夫代表の挨拶の後、世田谷区介護保険課内田潤一課長からご挨拶を頂きました。続いての議長選出では、株式会社ライフメディの板垣慎司氏に議長をお願いしました。

参加できなかった会員が多いので総会の様子を簡単に紹介します。

①平成26年度活動報告

平成26年度は介護保険法改正もあり、とくに新総合事業に関して訪問介護連絡会と通所連絡会の活動が活発でした。例年の活動は延べ80程度のところ113の活動がありました。

このほか26年度の活動として注目されるのは「地域包括ケアを語る集い」の開催です。法改正でも言及されているように、地域包括ケアを構築することが各地域の課題になっていますが、世田谷区介護サービスネットワークとしても積極的に関与していきたいと考えております。この集いをきっかけとして地域ごとに事業者連携を進めていきます。

②決算

この一年間事業の透明化のため、事業計画に沿った活動を行うように努めてきました。結果としてほぼ予算に近い決算となりました。

③平成27年度事業計画

今年度の柱は地域包括ケア推進のための地域部会設立です。各地域で3回ずつ活動を行うほか、各部会主催の研修を計画的に行います。この部会設立に伴い全体会検討小委員会は廃止することとしました。

事業計画説明に対して、全体会を廃止した理由について介助から質問がありました。これに対して行政からの情報提供を得るため以前は会員の参加が多かった全体会は、インターネットの発達とともに行政からの情報提供に魅力がなくなり、結果として役割を終えたと説明しました。

④予算

基本的に単年度収支均衡の方針です。繰越金が500万円ほどありますが、いずれ必要になる法人化に備えてある程度の資金は確保する必要があります。

会場から通所連絡会への予算配分と研修に制限を加えられたと不満が述べられました。今年度から地域部会が活動を



始めるため、希望通りの予算配分にならないこと。研修に制限を加えていないことなど説明しました。

⑤規約改正

会員数増にしたがって増えている事務を分散するため、副代表と会計担当を3人にすることにしました。このことにより役員の交代を容易にすることができます。

⑥新運営委員及び役員

今年度は運営委員改選の年です。4月に公募した運営委員候補者を交えて5月13日に運営委員会を開催し、役員の内選を行いました。平成27年総会時から平成29年総会時まで2年間の任期とする運営委員と監事は以下のとおりです。

（運営委員）辻本きく夫（代表）NPOわかば、徳永宣行（副代表）ナイスケア世田谷、宮川英子（副代表）オレンジケアサービス、橋元昌子（副代表/会計）ぽんてつくす、鳥居佐智子（会計）経堂ケアサービス、丸茂典子（会計）セントケアリフォーム等々力、吾妻正徳 デイ・ホーム松原、磯崎寿之 あんくる訪問介護サービス、市川裕 サピエンスヘルパーセンター、門田大士 ガイアリハビリ訪問看護ステーション、菊地優 指定訪問介護事業所きびだんご、佐伯正和 ヒューマン・ケア、佐藤裕美子 松原あんしんすこやかセンター、佐貫梢 ヤマシタコーポレーション世田谷営業所、須澤和也 パナソニックエイジフリー介護センター世田谷、坪井信子 サロンデイ語らい、土井知紀 おおしま整形喜多見介護センター、松本和子 東京高齢協世田谷訪問介護青い空、丸山真吾 タガヤセ大蔵デイ、南大路直子 ちーむしえんあどぼかしー、森道章 訪問介護森アン三軒茶屋

（監事）池田満 千山の里、阿竹恵 世田谷区福祉人材育成・研修センター 以上文責 運営委員長 辻本きく夫

通所連絡会 平成 27 年度 第 2 回定例会報告

通所連絡会は平成 27 年 5 月 19 日の成城ホール CD 集會室にて第 2 回定例会を開催しました。今回のテーマは『デイサービスにおける認知症の人の支援について』グループホームかたらいホーム長の市川裕太さんに御講義を頂きました。今回のテーマは、認知症の人と現場で対応している介護職員の為の講義をしました。大変参考になりました。特に最後の質疑応答が盛り上がり、時間いっぱいまで質問が続きとても貴重で参考になる研修会を開催できたと思われました。市川さんは東京都認知症介護指導者であり、現場で起こっている事柄、介護職員の目線で講義を進行して頂きました。

次年度も是非介護ネット通所連絡会定例会にて研修の機会を頂けたらと思っています。本年度も通所連絡会では介護職員に必要な研修会を予定しています。

今回は 7 月 14 日、同じく成城ホール CD で『通所事業所

内で役立つ機能訓練とは』デイサービスでの機能訓練をテーマに三軒茶屋リハビリクリニックの中島鈴美さんを講師として招きますので通所系事業所の皆様、挙って参加の程お願いしたいと思います。

通所連絡会代表 土井知紀



平成 27 年度第 1 回明日から役立つヘルパー研修「佐野公美子先生の元気が出る体操」

平成 27 年 6 月 11 日研修グループは第 1 回明日から役立つヘルパー研修を開催しました。46 名の方の参加で会場は満員でした。

輪ゴムを使った体操は、輪ゴムの範囲で縦、横と動かすことで上腕の筋肉がほぐれ、絞取りのように、指先を動かすことで肩の筋肉がほぐれ、指先を使った細かい作業ができるというもの。

変わって、タオルを使った体操は知らない間に服を着たり脱いだりできる運動になっていました。

佐野さんの体操は「右」「左」「頭」「肘」等の掛け声でわかりやすく、決して無理をしない、元気な方の手、元気の無い手などやさしい言葉かけが特徴です。

写真の運動は、私たちも、会議中やデスクワークの時そっとやるという足首の運動です。そして、一生懸命走りま



Photo by Hiroki Kondo

知らない間に ADL が上がっているという駆け足体操。今度はいつですか！という声がたくさん上がりました。

研修グループ代表 宮川英子



Hiroki Kondo



Photo by Hiroki Kondo

「どうなる？どうする！介護保険制度」～3年後を見据えて～訪問介護連絡会緊急企画

平成27年4月14日（火）成城ホール集会室C・Dで開催しました。

「これから自分たちがどうしていけばよいか？」介護職のみではなく、住民の方にも参加していただき、スピーカーのハスカップ小竹雅子氏のお話に耳を傾けました。

小竹氏のお話は、複雑化している介護保険制度について発足から現在に至る流れからわかりやすく説明していただき、現在の介護保険が抱える課題と、様々な疑問点について深く掘り下げてお話しいただきました。

2015年の改正は、3年後の改正のための猶予期間であり「どうなるか？」は今の時点で把握することは難しい、が、課題として/利用者のサービスを選ぶ権利が少なくなった/サービスが使えない（要支援、同居家族など）/低所得を支えることができない/安いサービスでは、サービスの支え手やサービスを担保できない。/介護保険をどこに使うか/現在、中重度に厚くする方向、給付は増えるばかり（皆が合意していること？）/入院期間の短縮により医療機器を付けたまま帰宅→介護保険で医療サービスを賄うべきか疑問点として、給付抑制がおまじないのようになっているが費用の増える理由として、在宅事業介



護連係部署での介護保険料をより厚い料金設定である医療、訪問看護、リハビリテーションを使うことにより介護に圧迫することについての話し合いがなされていないなど暮らしを支えるのが介護保険制度であったが3年後を見据えて、今後もっと住民、専門職が一緒になって率直な話し合いをすることが必要だと感じました。

訪問介護連絡会 副代表 塚原 洋子

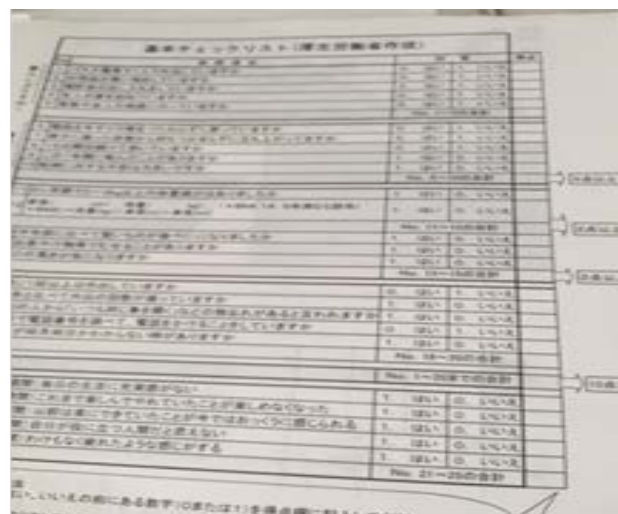
『チェックリストを知っていますか』～みんなで考えよう～

訪問介護連絡会では、世田谷区の総合事業の説明会に先立ち、これから重要な役割を担うチェックリストについて、平成27年5月18日、研修センターにて、参加者38名、アドバイザー3名（もとあんすこ、渡辺孝行氏 浅野久美子氏 佐藤裕美子氏）を迎え、参加者全員で検討しました。スピーカーとして元あんすこ職員渡辺孝行氏から「基本チェックリストの考え方について」を基に一般的な説明をいただきました。

その後、実際に3パターン①軽い認知症があるかた、②膝関節症があり、歩行や階段の昇降が困難になってきた方、③妻を亡くし鬱になった方をモデルとし、チェックリストを受けるところを見ていただいた上で、感想や意見を出し合いました。

- ・問い方によってどのようにも誘導できる。
- ・掃除、洗濯、食事、入浴、服薬などの暮らしぶりを知ることができない。
- ・聞き手がプロでなければ認知症の方を見分けられない。
- ・病気との関連が見えてこない。医療情報に質問も盛り込んでほしい。
- ・鬱に関して食事量や睡眠などのもっと細かい質問が必要。など、多数の白熱した意見が出されました。

結論として、できるだけ公平な結果となるよう聞き手の質と専門性が重要。また、暮らしぶり、医療情報、認知症、う



つなどを正しく診断する為には、もっと多くの質問が必要、と意見がまとまりました。

今、答えは出ませんが。みんなの意見を反映してもらえるよう区に提唱していくことになりました。

最後に60名を超える多数のお申込みいただきながら、当日は29名もの欠席ありました。会場に都合で数人お断りしようかと悩みました。お忙しいとは思いますが申込みされ欠席される時はご連絡ください。

訪問介護連絡会 副代表 塚原 洋子

研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

◆研修グループ☆

1) パリテーション研修

平成27年7月7日 18:00～21:00

会場：三茶しゃれなあど集会室オリオン

テーマ：認知症になった方とのコミュニケーション技法

講師：宮嶋みどり氏（旧姓）武田 みどり氏

◆通所連絡会☆

1) 通所事業所内におけるリハビリについて

平成27年7月14日 19:30～21:00

会場：成城ホール集会室C・D

講師 中島鈴美理学療法士

三軒茶屋リハビリテーションクリニック

2) 防災について（災害時の対応）

平成27年9月15日 19:00～21:00

会場：成城ホール集会室C・D

講師：鍵谷一氏

◆訪問介護連絡会☆

1) 第1回定例会「介護家族の声から学ぶ」

平成27年7月23日 18:30～20:30

会場：研修センター

テーマ： ～介護の専門性ってなに？～

スピーカー西澤 恵氏

◆地域部会設立小委員会

地域部会委員募集

平成27年度から5地域ごとに地域部会を立ち上げます。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修予定】☆

1) 認知症ケア研修【基礎編】

平成27年7月1日（水）14：00～17：00

会場：北沢タウンホールミーティングルーム

2) 地域包括支援センター職員研修【共通研修】

平成27年7月6日（月）14：00～17：00

会場：三茶しゃれなあどオリオン



3) 介護技術研修【現任】

平成27年7月16日（木）14：00～17：00

会場：成城ホール集会室

4) 指導的職員研修

平成27年7月23日（木）24日（金）

9：30～17：15

会場：研修センター



5) ケアマネリーダー養成研修

平成27年7月31日（木）14：00～17：00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

6) ケアマネジャー（リーダー）研修

平成27年8月6日（木）14：00～17：00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

7) 地域包括支援センター職員研修【保健師・看護師】

平成27年8月7日（金）14：00～17：00

会場：研修センター

8) 精神障害者ホームヘルパー研修【基礎】

平成27年8月20日（木）14：00～17：00

会場：研修センター

9) 認知症ケア研修【基礎編】

平成27年8月21日（金）14：00～17：00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

10) ケアマネリーダー養成研修

平成27年8月25日（火）14：00～17：00

会場：三茶しゃれなあどオリオン

11) メンタルヘルスの視点からの職場運営

平成27年8月26日（木）14：00～17：00

会場：研修センター

12) 多職種で学ぶ対人援助技術研修

平成27年8月27日（金）9：30～16：30

会場：研修センター

☆印のイベントの問い合わせは、事務局まで。

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

編集後記

◆梅雨ということもあり比較的涼しい日が続いていますが、梅雨が明ければ夏本番。今年も酷暑となるかも知れません。くれぐれも水分摂取に

努めましょう。

◆総会において運営委員が選任されました。若い世代の運営委員も加わりパワーアップしました。ご期待下さい。

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団
世田谷区福祉人材育成・研修センター
電話：03(5429)3100、FAX：03(5429)3101